

松本地域タウンミーティング 2020 開催報告

主 催:松本保健福祉事務所、(公財)長野県長寿社会開発センター松本支部

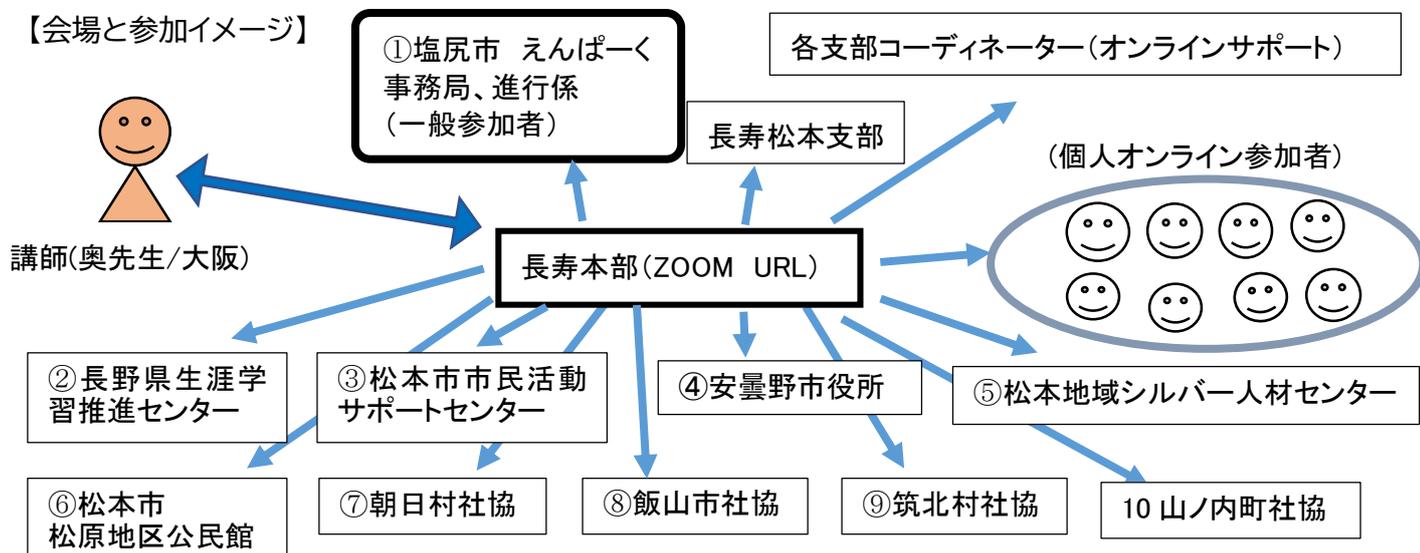
日 時:2021年3月2日(火)13:30~15:30

内 容:コロナの正しい理解と、これからの地域づくり(オンラインと会場参加の研修会)

講 師:奥 知久(元諏訪中央病院勤務 家庭医療、在宅医療専門医。奥内科循環器科理事長)
大阪からオンラインでの講義

参加者:オンライン参加:25名(スタッフ含む) サテライト会場 10か所:102名 計 127名

会 場:塩尻市市民交流センターえんぱーく、長野県生涯学習推進センター、松本市市民活動
サポートセンター、松本地域シルバー人材センター、安曇野市役所、松本市松原地区
公民館、朝日村社協、筑北村社協、飯山市社協、山ノ内町社協



※各サテライトで会場参加、または個人でのオンライン参加も可能。

アンケート (感想抜粋)

1.参加してみたの感想

オンライン参加の体験ができて良かった。

講師の話が分かりやすく、身近に感じられた。

講座の運営側として、再開に向けての工夫や注意点が分かった。

コロナはものすごく怖いと感じていたが、「もたず、ひろげず、もちこまず」に気を付け、対策を取る方法がわかって、少し気が楽になりました。

3. 今後のテーマについて

With コロナのオンラインについての講座運営方法。

コロナに関する社会情勢、ワクチン、人間関係が気まずくならない方法。

コロナ禍での活動について、どう向き合ったか、工夫したか。

健康体操、フレイル予防など。

シニアの地域活動、地域貢献、生きがい探しについて。

SDGs の理解、啓発と取り組み事例紹介など。

4.印象に残ったこと、ご意見など

選択肢の罫、その一つを選ぶのではなく、組み合わせたり、総合的に発想するなどの話。

どんな状況でもできることはある という考え方。

ネットなどの情報が錯綜する中で、自分自身で正しく理解することで、不安が無くなる。

コロナに対して、「目・鼻・口」に入れないように、手を洗うなどの対策を取ることの大切さを学び不安が少し和らいだ。

講師について

話がとても分かりやすく、オンラインでも身近に感じた。

質問にきちんと答えていただき、納得した。

オンラインでの参加について

オンライン参加の体験ができて良かった。

講師が身近に感じた。聞き取りやすかった。

今後はこのような形式が多くなっていくのだろうと感じた。

サテライト会場の様子 えんぱーく

